

推進委員ちば

Vol.373

2022.6.

千葉県交通安全活動推進センター



【香取地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

4月13日、ディスカウントスーパー「ヒーロー佐原店」において、警察・関係団体と協力し、通行する自転車や歩行者に、チラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

シートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間

実施期間 令和4年6月1日(水)から令和4年6月30日(木)まで

後部座席もしっかり締めた？

全座席でのシートベルト着用は、道路交通法で義務付けられています。

シートベルト・チャイルドシートはあなたを守る命綱。

出発前の確認を忘れずに、安心安全なドライブをしましょう。



推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



市川

◆自転車安全利用キャンペーン

4月6日、市川市内富貴島小学校付近において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



鎌ヶ谷

◆通学児童への交通安全指導

4月6日、鎌ヶ谷市栗野地区の交差点で警察・関係団体と協力し、登校する児童への街頭指導を実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



成田

◆通学児童への交通安全指導

4月13日、JR久住駅前交差点において、警察・関係団体と協力し、登校する児童への街頭指導を実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



浦安

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

4月8日、新浦安駅前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



旭

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

4月12日、「カインズスーパーセンター旭店」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



銚子

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

4月13日、「スーパーカスミ銚子」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



いすみ

◆「春の全国交通安全運動出動式」

4月6日、いすみ市役所において開催された「春の全国交通安全運動出動式」に警察・関係団体と共に参加し、交通安全意識の向上に努めた。



勝浦

◆「春の全国交通安全運動キャンペーン」

4月6日、大多喜町のショッピングセンターにおいて開催された「春の全国交通安全運動出動式」に参加後、広報啓発キャンペーンを実施した。



木更津

◆「春の全国交通安全運動キャンペーン」

4月15日、JR木更津駅構内において開催された「春の全国交通安全運動出動式」に参加後、乗降客にチラシや啓発物資を配布し、交通事故防止を呼び掛けた。



市原

◆自転車安全利用キャンペーン

4月8日、市原市八幡中学校付近において、警察・関係団体と協力し、自転車で登校する生徒に対して街頭指導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



鴨川

◆「春の全国交通安全運動出動式」

4月6日、鴨川市役所において開催された「春の全国交通安全運動出動式」に警察・関係団体と共に参加後、広報啓発キャンペーンを実施した。



富津

◆通学児童への交通安全指導

「春の全国交通安全運動期間中」に警察・関係団体と協力し、市内の通学路の主要交差点において街頭指導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。

4 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和4年4月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	4,074	-271
死者数	39(39)	-5(-5)
負傷者数	4,870	-283

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	大阪	45	- 4
2	愛知	43	+ 1 4
3	千葉	39	- 5
4	東京	38	- 6
5	埼玉	37	- 4
6	兵庫	34	- 3
7	神奈川	32	- 6
8	北海道	27	- 5
9	岡山	26	+ 8
10	茨城	22	+ 4

○全国の死者数 753人
(前年比 -60人、-7.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両対歩行者が20件(51.3%)と最も多く、次いで車両相互が12件(30.8%)、車両単独が6件(15.4%)、踏切が1件(2.6%)であった。

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が13件(33.3%)、夜間が26件(66.7%)であり、夜間の発生が多い。

○ 昼間の類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれぞれ5件(38.5%)、車両単独が2件(15.4%)、踏切が1件(7.7%)であった。

また、夜間の類型別では、車両対歩行者が15件(57.7%)、車両相互が7件(26.9%)、車両単独が4件(15.4%)であった。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が17人(43.6%)と最も多く、次いで若者が6人(15.4%)、30歳代及び50歳代がそれぞれ5人(12.8%)、子供、25歳～29歳及び40歳代がそれぞれ2人(5.1%)であった。

4 状態別死者数

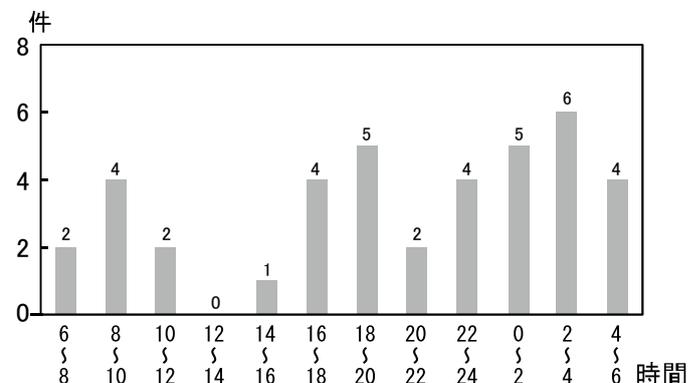
○ 歩行中死者が21人(53.8%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が10人(25.6%)、二輪乗車中死者5人(12.8%)、自転車乗用中死者が3人(7.7%)であった。

○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は4人であった。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が15件(38.5%)と最も多く、次いで安全不確認が10件(25.6%)、運転操作不適及びその他の違反がそれぞれ4件(10.3%)、信号無視が3件(7.7%)、動静不注視が2件(5.1%)、歩行者妨害が1件(2.6%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481